

広報ほんべつ

# 本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ

HONBETSU

2018

June  
No.1076

6月

表紙

第60回本別山溪つつじ祭り  
好評を博したジャンボ義経鍋



Pick up

- ✿ 介護相談員は身近な相談者です
- ✿ 個性あるふるさとづくり寄付金運用状況
- ✿ 第60回本別山溪つつじ祭りが開催されました

## 介護サービスの橋渡し役

# 介護相談員は身近な相談者です

介護相談員は、町民の立場で「サービス利用者」と「サービス提供者」の橋渡しをしています。サービス利用者、サービス事業者、ケアマネジャー、行政など、介護保険制度に関わるすべての人と連携し、サービスの質の向上やサービス基盤の充実を目指しています。

## 本別町の 介護相談員

町では、平成12年11月から介護相談員派遣事業を行っています。介護相談員は、介護保険制度や高齢者介護の知識、相談活動に関する約40時間の研修を修了し、町から委嘱を受けて活動しています。

当初は1人でスタートした介護相談員活動ですが、現在は5人体制となり、毎月町内の介護サービス事業所や家庭訪問を行っています。

介護相談員は、事業所からの申し出により町から派遣されており、サービス利用者や家族が感じている不安や不満に耳を傾け、苦情に至る事態を未然に防ぐ活動を行っています。利用者がサービス事業者に遠慮してなかなか言えないことを聞き取って事業者へ伝えるなど、サービスを利用する側と提供する側それぞれの思いを正確に伝える役割を果たしています。

さらに、定期的に訪問することで顔なじみになり、毎回の訪問を楽しみにしている利用者もいるほど、身近な相談員として

日々活躍されています。

また、事業開始当初より町内すべての事業所から派遣の申し出があり、事業所もサービスの質の向上に意欲的です。事業所の雰囲気や接遇の様子が事業者に伝えられることで、事業所内における会議の場で質の向上に向けた話し合いが行われています。



## 本別町介護相談員のご紹介



原田 弘子 さん



澤田 満 さん



本寺 良子 さん



大場 廣子 さん



藤井 勝敏 さん



### ミーティングの様子

月1回、総合ケアセンターで事務局と一緒にケース会議を行い、情報の共有を図っています。

## 介護相談員の取り組みを紹介します

**介護相談員と派遣先の介護サービス事業所は毎月打ち合わせの機会を持ち、情報共有を図っています。訪問時のちょっとした「気づき」や利用者からの「声」は、そのまま事業者に伝えられますが、支障がある場合には、個人が特定されないように伝えられています。年度末には意見交換会を開催し、相互の意思疎通を図りながら活動を行っています。**



### 施設系サービス

#### 事業所への訪問

本別町特別養護老人ホーム、アムニティ本別へ、月2回訪問しています。

施設内での生活や困りごとの聞き取りをしています。



### 通所系サービス

#### 事業所への訪問

デイサービスセンターほんべつ、アムニティ本別通所リハビリテーションへ、月1回訪問しています。

施設での状況や、在宅での様子などを聞き取りしています。

### グループホーム・小規模多機能型居宅

#### 事業所への訪問

グループホームあさひの里、清流の里、ゆうあいの里、陽だまりの里へ、月1回訪問しています。

生活状況の確認や、職員との情報交換も行います。



さりげない会話から発見する気づきや、利用者の声を大切にしています!!

家庭訪問のご希望、受け付けております!



### 家庭訪問

介護サービスを利用するお宅に、月1回程度のペースで訪問しています。

在宅での生活状況や困りごとなどを聞き取りながら新しいサービスの説明なども行っています。



## お気軽にご相談を!!

介護サービスに対する苦情や不満、要望についてお聞かせください。ちょっとした疑問が解決されることで、安心してサービスを利用し続けることができます。

介護サービスに関するご質問についても、お気軽に介護相談員にご相談ください。

**問い合わせ** 介護相談員派遣事業事務局 地域包括支援センター  
(本別町総合ケアセンター内) ☎ 22-9222



# 皆様からのご厚意 大切に使用させていただきます

本別町個性あるふるさとづくり寄付条例  
平成29年度（平成29年4月～平成30年3月）  
の運用状況をお知らせします

本別町個性あるふるさとづくり寄付条例は、個性や魅力にあふれ、全国に発信できる「ふるさとづくり」を進めるための事業等に活用するべく平成18年度に創設され、制度運用から今年で12年が経過しました。この間、趣旨や目的をご理解いただき、絶大なご支援を賜りました個人・団体の皆様に対し心からお礼を申し上げます。

平成29年度に寄付を頂いた口数は1万5122口、総額7561万2000円で、これまでの累計は、口数3万2056口、総額1億6028万2002円となっておりです。

平成29年度の運用実績といたしましては、『福祉でまちづくり推進事業』と『町長が必要と認める事業』として、『保育料独自軽減事業（施設改修事業）』に2500万円、『発達支援センター施設改修事業』に500万円、『本のまち・夢プラン事業』として、児童文学者で詩人の矢崎節夫氏を招いての『本のまち夢づくり講演会』と、小学生対象の『出前授業』を開催し35万円、合計3035万円の寄付金を活用させていただきました。



本のまち夢づくり講演会／出前授業

発達支援センター施設改修事業



保育料独自軽減事業

# 国民年金

国民年金保険料を納めるのが難しいときは、「相談ください」

その194

経済的な理由などで国民年金保険料を納めることが難しいときは、未納のままにせずに、保険料の納付が免除、猶予される「保険料免除・納付猶予制度」を申請してください。保険料免除や納付猶予になった期間は、年金の受給資格期間に算入されます。なお、平成30年度の申請は7月1日から受付を開始しますので、忘れずに手続きをしてください。

## ① 免除制度

本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得（過去の年度分については、前々年所得等）が一定額以下のときや、失業したときなど保険料の納付が難しいとき、申請後に承認されると保険料が全額または一部免除されます。

## ② 納付猶予制度

50歳未満（学生を除く）で本人、配偶者それぞれの前年等の所得が一定額以下のとき、申請後に承認されると保険料の納付が猶予されます。

## 【免除となる所得の目安】

例えば、前年等の所得が158万円以下の場合、保険料の納付が一部免除に該当する場合があります。

より所得金額が低い場合には、免除割合の高い審査結果や納付猶予に該当することもあります。

また、税法上の扶養親族がいる等の条件により、所得の基準額がより高くなる場合があります。

## 【申請方法】

次のものをお持ちになり、住民課戸籍年金担当窓口で申請してください。  
・マイナンバーカードまたは通知カード  
・本人確認書類（免許証など）  
・年金手帳または基礎年金番号通知書  
・印鑑  
・離職票等（失業を理由に申請する場合）

## 【注意点】

①、②の申請は、申込月から2年1か月前までさかのぼって手続きすることができます。  
一部免除が承認された場合、減額された保険料を納めない」と保険料未納と同じ扱いになりますので、忘れずに納付しましょう。

分野別寄付数 平成29年度分（平成29年4月～平成30年3月）			
寄付項目	寄付口数	寄付金額（円）	項目比率（%）
福祉でまちづくり推進事業	7,612	38,060,000	50.4
消費者と生産者を結ぶ元気な農業推進事業	1,650	8,250,000	10.9
自然との共存・環境保全推進事業	1,481	7,405,000	9.8
平和祈念事業	46	230,000	0.3
本のまち・夢プラン事業	444	2,222,000	2.9
町長が必要と認める事業	3,889	19,445,000	25.7
合計	15,122	75,612,000	100.0

累計分（平成18年度～）			
寄付項目	寄付口数	寄付金額（円）	項目比率（%）
福祉でまちづくり推進事業	11,852	59,260,000	37.0
消費者と生産者を結ぶ元気な農業推進事業	5,065	25,325,002	15.8
自然との共存・環境保全推進事業	4,420	22,100,000	13.8
平和祈念事業	837	4,185,000	2.6
本のまち・夢プラン事業	1,979	9,897,000	6.2
町長が必要と認める事業	7,903	39,515,000	24.6
合計	32,056	160,282,002	100.0

平成30年度につきましては、『福祉でまちづくり事業』と『町長が必要と認める事業』として、『保育料独自軽減事業（施設型給付費）』に2900万円、『発達支援センター車両購入事業』に1500万円、『学校給食費多子世帯軽減事業』に1000万円、『本のまち・夢プラン事業』として、『本のまち夢づくり講演会』開催の事業費に35万円、合計3185万円の寄付金を活用させていただきました。  
これからも、より良いまちづくりのために寄付金を有効に活用させていただきたいと考えておりますので「個性あるふるさとづくり」に多大なるご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

地域別寄付者数 平成29年度分（平成29年4月～平成30年3月）				累計分（平成18年度～）			
寄付者のお住まい	寄付者数（件）		地域別比率（%）	寄付者のお住まい	寄付者数（件）		地域別比率（%）
	うち団体	個人			うち団体	個人	
本別町内	8	0	0.3	本別町内	112	16	1.5
道内他市町村	206	0	6.3	道内他市町村	505	2	6.8
道外他市町村	3,033	0	93.4	道外他市町村	6,781	9	91.7
合計	3,247	0	100.0	合計	7,398	27	100.0

お問い合わせ  
総務課財務担当  
022-18120

詳しくは  
住民課戸籍年金担当へ  
022-18128  
日本年金機構のホームページは  
<http://www.nenkin.go.jp/>



年1回は、愛犬に予防注射を：

# 狂犬病予防注射を 行います

町では、狂犬病予防注射を行います。愛犬には生涯1回の登録と、年1回の狂犬病の予防注射が法律で義務付けられています。下記の表の日程で実施しますので、都合の良い時間・場所必ず受けてください。指定の場所はありません。

- 生後91日以上の犬は、登録・狂犬病予防注射を受けなければなりません
- 犬の登録は、犬の生涯に1回です
- 犬の死亡、所有者および所有者の住所の変更などがあつた場合は、役場住民課環境生活担当に届出をしてください
- 犬の体調が悪い場合には、事前に申し出て下さい

### 費用（注射手数料）

◇ 登録済みの犬 3110円

◇ 未登録の犬（新しく飼った犬など）6110円（登録手数料含む）

■ 他市町村や動物病院などで予防注射を実施した場合は、予防注射実施済票を交付しますので、予防注射実施済証を持参の上、必ず役場住民課までお越しください（交付手数料550円）

## 平成30年度 狂犬病予防注射と犬の登録日程表

月日	時間	場所	住所		
6月10日(日)	午前の部	9時35分～10時00分	勇足コミセン前	勇足元町	
		10時10分～10時30分	前田自動車工業様	共栄1	
		10時35分～10時50分	共栄会館	共栄	
		10時55分～11時10分	釧路トヨタ自動車本別営業所様	南4丁目	
		11時15分～11時30分	本別森林事務所様	南3丁目	
		11時35分～11時55分	みどり公園	緑町	
	午後の部	13時10分～13時25分	ふれあい交流館	向陽町	
		13時30分～13時45分	東町中前建設様社宅	東町	
		13時50分～14時20分	本別町役場前	北2丁目	
		午前の部	9時15分～9時30分	上本別生活館	上本別
			9時45分～9時55分	奥仙美里会館	奥仙美里
			10時05分～10時15分	星崎政博様宅	上仙美里
10時20分～10時30分	仙美里2会館		仙美里2		
10時40分～10時50分	小泉智行様宅		清里		
11時00分～11時15分	明美会館		明美		
6月12日(火)	午前の部	11時25分～11時35分	月見台会館	月見台	
		11時45分～11時55分	森勢久保様宅	新生	
		午後の部	13時15分～13時25分	活込神社	活込
			13時35分～13時45分	渋谷茂様宅	活込
			14時00分～14時15分	旧拓農公民館跡	拓農
			14時20分～14時30分	美里別東上会館	美里別東上
	14時35分～14時45分		美里別郵便局様隣	美里別西上	
	14時50分～15時00分		ラウンベ入口バス停	美里別西上	
	午後の部	15時10分～15時25分	美里別中地区集会場	美里別西中	
		15時30分～15時45分	美里別東中会館	美里別東中	

月日	時間	場所	住所	
6月13日(水)	午前の部	9時40分～9時50分	勇足東1会館	勇足東1
		9時55分～10時10分	勇足東4会館	勇足東4
		10時15分～10時25分	勇足東5会館	勇足東5
		10時35分～10時45分	勇足西5会館	勇足西5
		10時55分～11時05分	美帯地区農作業準備休憩施設	美蘭別
		11時15分～11時25分	勇足西2会館	勇足西2
	午後の部	11時30分～11時40分	勇足西4会館	勇足西4
		13時30分～13時40分	旧押帯1会館	押帯
		13時45分～13時55分	遠國公司様宅	押帯
		14時00分～14時15分	押帯地区集会場	押帯
		14時25分～14時45分	上押帯地区農作業準備休憩施設	上押帯
		14時55分～15時05分	上方康浩様宅	美蘭別
6月14日(木)	午前の部	9時40分～9時50分	美里別東下1会館	美里別東下1
		9時55分～10時05分	府川厳様宅	追名牛
		10時10分～10時25分	高一郎様宅	追名牛
		10時30分～10時40分	農業大 学校前	仙美里ヶ丘
		10時45分～10時55分	西仙美里集会所	西仙美里
		11時00分～11時15分	美里別高東会館	美里別高東
	午後の部	11時20分～11時30分	登坂利子様宅	美里別東下2
		13時10分～13時20分	チエトイ1会館	チエトイ1
		13時30分～13時40分	負籠1会館	負籠1
		13時50分～14時05分	負籠2会館	負籠2
		14時10分～14時25分	勇足西1会館	勇足西1
		6月17日(日)	午前の部	9時40分～9時55分
10時00分～10時20分	新町公園			新町
10時25分～10時40分	光仙寺様			栄町
10時55分～11時15分	役場仙美里出張所			仙美里元町
11時25分～11時35分	錦町児童公園			錦町
11時40分～11時50分	本別町ふれあい多目的アリーナ			山手町
午後の部	13時00分～13時15分		北地区交流センター	北8丁目
	13時20分～13時30分		清流公園	清流町
	13時40分～13時50分		斉等様宅前	東本別
	14時00分～14時30分		本別町役場前	北2丁目

### 問い合わせ

役場住民課環境生活担当 (☎22-8128)  
十勝農業共済組合本別家畜診療所 (☎22-2075)



本別町・本別町獣医師会・十勝農業共済組合北部事業所本別家畜診療所



**大募集!**

**登録無料**

# 消防団応援の店



地域の安全・安心な生活を支える  
消防団活動に対して、  
サポートしていただける飲食店や  
企業等を募集します。

**Q 「消防団応援の店」って何???**

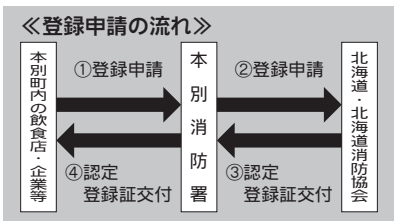
**A** 消防団員の皆さんは、それぞれお仕事をもちながら、ご家族のご協力のもと日ごろの訓練をし、火災やいろいろな自然災害など、いざという時には一生懸命活動しています。  
そんな、消防団員（家族含む）の皆さんに対し「ご苦労さま」というお気持ちから、さまざまなサービスを提供していただいているのが「消防団応援の店」です。  
地元の消防団員だけでなく、全道（全国）の消防団員へも同様のサービス提供が可能です。

- ☆ 登録していただきますと、こんなメリットがあります ☆
- ・道内の約25,000人の消防団員とご家族が顧客として利用することが期待できる
  - ・北海道のホームページ等により広くPR
  - ・消防団員の確保や地域防災力の充実強化への協力など社会貢献活動をしている飲食店や企業としてイメージアップ



【登録証】  
見やすい場所に  
表示していただき  
ます

サービスの例：購入金額の5%割引、ワンドリンクサービス、ポイント2倍  
※サービスの内容や開始時期は、応募いただいた飲食店や企業等で自由に決めていただきます



◆ 問い合わせ・申し込みは ◆  
本別消防署消防課消防係（☎22-2007）までご連絡ください

# Information

帯広開発建設部  
からのお知らせ

洪水情報が **緊急速報メール** で発信されます！

国が管理する利別川では、川が氾濫する可能性が高まった時に、その周辺にいる人に氾濫の危険をお知らせする情報が自動で発信されるようになりました。



緊急速報メールが来たらまずチェック！

## 国土交通省 川の防災情報

川の水位が分かる！  
川に設置した水位計で、近くの川の水位がどのような状況になっているのかを、リアルタイムで確認することができます。

川の様子が分かる！  
CCTVカメラの映像で、現在の川の様子が分かり、川に近づかなくても状況を知ることができます。

雨の状況が分かる！  
今、どこでどれくらいの雨が降っているのかを知ることができます。

**アクセス!**  
パソコンから  
<http://www.river.go.jp/>  
スマートフォンから  
<http://www.river.go.jp/s/>

利別川 勇足東橋

スマホ版川の防災情報は、位置情報で、今いる場所の雨の様子や近くの川の状況をすぐ知ることができます。

【問い合わせ】 国土交通省北海道開発局帯広開発建設部  
治水課 ☎ 0155-24-4105 (ダイヤルイン)

白糠町  
がらの  
お知らせ

## 第22回 港in白糠大漁まつり

とき 6月24日(日)  
午前9時30分～午後3時

ところ 白糠漁港特設会場

主なイベント(予定)

海鮮そばた、露店、遊覧航海、遊漁体験(釣船体験)、郷土芸能(白糠駒踊りほか)、吹奏楽の演奏、歌謡ショー、ふわふわランド、ビンゴゲーム、大漁祈願餅まき

新鮮で旬な魚介類が格安で購入できるとあって毎年、開始前から行列ができる白糠漁協の直売コーナーや白糠自慢の海の幸や山の幸が味わえる飲食コーナー、漁港ならではのイベントで皆さんをお迎えします。道東道を利用して、ぜひ白糠町まで遊びに来てください!

問い合わせ 港in白糠大漁まつり実行委員会(白糠漁協内)  
☎01547-2-2221



大人気の遊漁体験



白糠漁協直売コーナー

### 白糠町の特産品を紹介

コイタの贈り物  
〜チーズ編〜



「コイタの贈り物」シリーズ第2弾として今年2月に発売された道の駅しらぬか恋問「恋問館」のオリジナル商品「コイタの贈り物〜チーズ編〜」は、白糠酪産のハードタイプチーズ「モンヴィーゾ」を使ったパスタソースです。

酢やバジルで味付けしたイタリアンドレッシングと白糠産生乳100%のナチュラルチーズが絶妙なバランスで融合し、パスタとの相性は抜群です。また、サラダや温野菜にもよく合いますので、ぜひお試しください。



白糠ししゃも

ししゃもは道内でも太平洋沿岸に限られた数河川にのみ遡上する日本固有のとても貴重な魚で、白糠町では茶路川と庶路川の2河川に遡上します。

北海道の太平洋沿岸を西から東へと回遊するししゃもは、毎年10月下旬から11月末にかけて産卵のため白糠沖にやってきますが、オスは身が締まり、メスの卵は熟成するため白糠で水揚げされるししゃもは格別のおいしさです。

白糠漁協のししゃも部会では、数字の1並びがすだれ干しの姿に似ていることから毎年11月11日を「白糠ししゃもの日」と定め、町内では特売や期間限定メニューの提供、スタンプラリーなどのイベントを行い「白糠ししゃも」をPRしています。

道の駅しらぬか恋問の物産センター「恋問館」 ☎01547-5-3317



歴史写真館  
@ほんべつ

明治13(1880)年、石炭の輸送を主な目的として、北海道で初めての鉄道が手宮(小樽市)〜札幌間に開通しました。  
本別町の鉄道の歴史は、明治41(1908)年、池田〜本別間の貨物輸送に始まります。同43(1910)年には網走線が池田〜陸別間に開通し、本別、勇足、仙美里の3駅が開業。鉄道が敷かれると、さまざまな産業が発展し、町も大きく変わりました。  
「歴史写真館@ほんべつ」3回目は、開業当時の列車の姿をとらえた写真と、仙美里駅にちなんだ木製の短冊を紹介します。



① 網走線を走る汽車(明治43年撮影/歴史民俗資料館所蔵)



本別町の交通の歴史をひもとくと、川を利用した渡船場、道路の開墾に伴う駅通(人や馬が休むための中継所)などに続き、鉄道が開通されています。  
網走線は池田と陸別、その後北見を結び、大正元(1912)年に網走までの全線が開通し、網走本線となります。この通称「アバセ」は、木材、石炭、ビート、タマネギなどの物流によってさまざまな産業を支え、多くの住民の足として利用されました。  
写真①をよく見ると、蒸気機関車に引かれたトロッコのような客車に、何人かの乗客が確認できます。屋根も壁もなく、怖くなくたのしみな橋台は、当時の工法と時代の移り変わりを今に伝える貴重な遺産として修復保存されています。  
網走線開通に伴う駅の開業も、大

祝(声)も(氣)笛も共や揚(花)火



② 仙美里駅に飾られていた短冊

里なれぬ駒やおと(ど)ろく(氣)車(氣)笛

風流會主人

きな慶事でした。歴史民俗資料館では、仙美里駅に飾られていた2枚の短冊(写真②)を常設しています。板に筆で書かれた文字は、どちらも気笛を詠んだ俳句。明治38(1905)年に仙美里地区へ入植した神奈川団体の小川万吉らが催した、開通祝賀の句会での作品です。この会がきっかけとなり、俳句結社「美風会」が発足し、その後の仙美里地区の文化活動発展につながっていききました。それから一世紀が過ぎ、本町では既に列車が走る姿を知りませんが、現在につながる大切な出来事として、残し伝えていきたいものです。

問い合わせ

歴史民俗資料館  
☎22-2141-4110  
図書館 ☎22-51112





郷土芸能本別義経太鼓



あいさつする野田仁実行委員長



食のコーナー



本別町と地域間連携協定を結ぶ白糠町の物販



ジャンボ義経鍋には長蛇の列



だがしや楽校では、子供たちがステージイベントやチラシ配りなど、会場内でさまざまな職業体験をしました



春の野だてを満喫



復活した溪流魚放流にたくさんの太公望が挑戦



大人気！うなぎつかみ大会



ピンゴ！



かみむらしんやさん・ふれさわひろみつさんがステージを盛り上げました



加納ひろし歌謡ショー

## 第60回 本別山溪つつじ祭り

第60回本別山溪つつじ祭り（実行委員会主催、野田仁実行委員長）が5月13日、本別公園ステージ前で開催されました。今回は、台風災害工事が終了したため、2年ぶりにステージ前での開催となりました。春先からの好天により、公園内のエゾムラサキツツジやエゾヤマザクラの見ごろは終盤となったものの、町内外から約4,500人の来場者がありました。

会場内では、本別の食材をふんだんに使ったつつじ祭り名物「ジャンボ義経鍋」が、好評を博したほか、出店業者による「食のコーナー」も盛況。昨年度は中止となっていた溪流魚放流が復活したほか、子供たちがさまざまな職業を体験する「だがしや楽校」が初登場し、ステージでは、歌謡ショーや郷土芸能、ゲーム大会など多彩なイベントが展開され、来場者は春の楽しいひとときを過ごしました。





## 議員と市民が懇談 4 18~20

本別町議会（方川一郎議長）による第9回議員報告会・町民懇談会が4月18日～20日の3日間、町内6会場で行われました。18日の健康管理センターには住民12人が参加。議員から議会の活動状況や議案等審議状況が報告されたほか、平成30年度の予算や議員報酬などについて説明がありました。後半には、住民から「本別高校へ進学する生徒が減っているなかで、先を見据えて魅力ある高校づくりを進めてほしい」など活発に意見が出されました。



## ぶっくるが新1年生に しおり贈呈 4 19・20

図書館ボランティアぶっくる（綾野治男会長）が4月19日と20日、町内の3小学校を訪れ、新1年生を対象に、手作りのしおりと人形のストラップをプレゼントしました。しおりは平成15年度から、登下校の交通安全を願ったお守りの人形は平成27年度から贈呈しています。同ぶっくる会員の小泉優子さんと加藤喜美子さんの二人は20日、仙美里小学校（東森誠記校長）を訪問し、「たくさん本を読んでください」と5人の新入学児童に贈呈。子供たちは「ありがとう」と嬉しそうに受け取りました。



## 勇足地区でコミュニティ・ スクールが始動 4 16

今年度から勇足地区においてコミュニティ・スクール（CS）が導入されることに伴い、第1回目の勇足地区学校運営協議会が4月16日、勇足小学校で開かれました。会議に先立ち、中野博文教育長が出席した同協議会委員11人に委嘱状を交付。互選により会長にはゆうゆうサークル代表の篠原聖法さん、副会長には勇足小学校PTA会長の林光伸さんが選出されました。会議では、勇足小・中学校の経営方針のほか、同協議会の開催や地域連携行事など今後のスケジュールについて承認されました。



## 劇で詐欺防止を啓発 4 18

山手町自治会福祉部（白戸洋部長）主催の介護予防教室が4月18日、健康管理センターで行われ、本別警察署職員と地域住民による詐欺予防に向けた啓発劇が披露されました。劇は札幌市で実際に起こったカード詐欺事件を基に構成され、だまされやすいポイント等を紹介。同署と地域の人が協力した劇は初めての試みで、同署の山上兼司巡査部長は「だまそうとする人は役場や銀行など、もっともらしい名前をかたるので注意してほしい。おかしいと思ったら警察に相談を」と14人の参加者に呼び掛けました。



## 勇足中学校教育目標

- (知) 創造性豊かで高い知性を養う
- (徳) 豊かな人間性を育てる
- (体) 強靱で粘り強い体を鍛える

勇足中学校は今年で開校71年目。本年度も生徒一人一人の瞳が輝き、地域に信頼される学校を目指し、地域・保護者の皆様のご協力をいただきながら、小規模校の特性を生かした授業や学校行事等、日々の教育活動に取り組んでいます。



中学校 1 回体験授業：勇足小学校



不審者対応：本別警察署



消火訓練：本別消防署



避難補助：ゆうあいの里

地域とともに歩む学校  
笑顔でチャレンジ



体力テスト：勇足小中学校合同



食育：JA美帯青年部



企画展での平和学習：資料館友の会



授業交流：本別高校

各学校の手作りページ

HELLO  
勇足中学校



## 交通ルールを身につける

4 24 5 16

勇足小学校（濱田和光校長、39人）が4月24日、仙美里小学校（東森誠校長、31人）が5月16日、本別警察署、交通安全指導員などの協力のもと、全校生徒を対象に交通安全教室を実施しました。勇足小学校では、自転車の乗車訓練のほか、大型車の内輪差による危険を学び、車の近くでは遊ばないなどのルールを学習しました。仙美里小学校では、道の駅「ステラ★ほんべつ」前で、担当教諭から横断歩道の渡り方などの指導を受けた児童たちは、交通量の多い国道の交差点を実際に渡り、危険な事例などを確認しながら交通事故に遭わないための注意点を学びました。



仙美里小学校



勇足小学校

## たくさんのボランティアで町がきれいになりました

4 28 5 15

帯広信用金庫本別支店（和田聡明支店長）の職員6人と町内4郵便局・上浦幌郵便局（代表＝田中浩本別郵便局長）の13人が4月28日、町内2か所の雪捨て場で、それぞれごみ拾いを行いました。同日、本別建友会（三木哲会長）の会員9社26人が利別川河川敷地の東屋、藤棚、木製遊具などを塗装。また、北海道立農業大学校（山黒良寛校長）が5月15日、自分たちの生活圏道路をきれいにしようとするクリーン運動を実施し、全校生徒と教職員ら約150人が3班に分かれて同校周辺の町道などのごみ拾いを行いました。多くのボランティア、社会貢献活動により、町が大変きれいになりました。



本別建友会



帯広信用金庫本別支店



北海道立農業大学校



町内郵便局・上浦幌郵便局

## 労働災害・ 交通災害の撲滅を

4 20

平成30年度労働・交通安全大会（本別町建設工事安全連絡協議会主催）が4月20日、本別町体育館で開かれました。この大会は建設工事が本格化する前に、労働災害や交通災害の撲滅を目的として毎年実施され、町内の建設業や運送業に従事する28社から約110人が参加。同協議会の野田仁会長が、「昨年も多忙な年でしたが、事故が起こさないように気をつけよう。地域の安心安全を守ることが仕事」とあいさつしました。大会は、帯広労働基準監督署の松本宏司安全衛生課長と本別警察署地域交通課の佐々木康矩交通係長が講話を行い、最後に本別建友会の三木哲会長が、「常に安全第一を心がけます」と力強く決議文を宣誓しました。



## パレードで 火災予防を呼び掛け

4 20

4月20日から30日までの全道一斉春の火災予防運動に合わせて、防火パレードが運動初日の同日、本別消防署前などで行われました。出発式では、高橋正夫町長が町内で火災が相次いでいることに触れ、「火災を起こさないよう、安全・安心の暮らしのために啓発活動をお願いします」とあいさつ。続いて、本別消防署員、本別消防団本団と第1分団の団員計44人が消防車両8台に乗車し、町危険物安全協会の車両9台とともに市街地一円を巡回して防火を呼び掛けました。



## 親子でお話とふれあい

4 28

こどもの読書週間（4月23日～5月12日開催）のイベント「としょかんこどもまつり」が4月28日、図書館で開かれ、親子連れなど約50人がお話の世界を楽しみました。「おはなしステージ」では、図書館ボランティアぶっくるが大型紙芝居などの読み聞かせを行った後、賞品が当たる「おはなしクイズ」で盛り上がりました。引き続き行われた「スヌーピーの切り紙ワークショップ」には30人が参加。それぞれがかわいらしい作品を完成させ、笑顔で持ち帰りました。



## 女性団員が 防火啓発

4 20

本別消防団（伊藤英昭団長）の女性消防団員5人が4月20日、町内2つのスーパーで火災予防を呼び掛けました。この取り組みは春の火災予防運動に合わせた予防普及活動の一環として実施。火災予防のタスキを掛けた女性消防団員が、買い物に訪れた人へ予防啓発チラシやグッズを手渡ししながら、「火の取り扱いにお気を付けてください」と声を掛けました。



# よろしくお願ひします!

今年度4月に新採用となった職員8人を紹介します。町民の皆さんのお役に立てるよう頑張ります!



子ども未来課 子ども・子育て支援担当  
主事 **山岸 右弥**

児童手芸や勇冠、心美里保育園、学童に関する仕事を担当しています。本別高校を卒業後、札幌の大学で「フューアワード」活動を選び、人と協力し合うことの大切さを学びました。町民の皆さんのお力になれるよう努力します。

本別町出身、22歳



住民課 税務担当  
主事補 **木村 祐也**

本別町で生まれ育ち、町民の皆さんとの関わり合いを大切にしたいと思ひ役場に入りました。体を動かすことが大好きで野球などをしていきます。難しい税務の知識をいち早く身に付けて住民の皆さんのサポートにできるよう頑張ります。

本別町出身、20歳



住民課 戸籍・年金担当  
主事補 **久木田 夏海**

住民票などの交付、出生など届け出の受付を担当しています。ボランティア活動を通して、町づくりに携わる仕事に興味を持ちました。趣味は音楽鑑賞で、ライブにも行きます。町民の皆さんにわかりやすく丁寧な対応ができるよう努力します。

本別町出身、20歳



総務課 財務担当  
主事補 **村上 慈恩**

この春、帯広緑陽高校を卒業し、総務課でふるさと納税業務などを担当しています。特技は小学生から続けている野球で、古田敦也選手が目標でした。趣味はスポーツ観戦です。早く仕事に慣れて町民の皆さんのお役に立てるよう頑張ります。

浦幌町出身、18歳



国民健康保険病院 医療事務担当  
副主査 **石上 憲之**

診療報酬請求を担当し、医師をはじめとする専門性の高い各部署と連携して業務を行っています。趣味は釣りや音楽鑑賞。特に海釣りが好きで、妻と一緒にオホーツクや太平洋で秋あじなどを狙って出かけています。よろしくお願いします。

本別町出身、47歳



国民健康保険病院 事務局長  
副主査 **三浦 由貴**

昨年開催された星空キャンプに参加したことが縁で、このたび大阪より移住しました。医療ソーシャルワーカーとして勤務し、患者様や家族からの相談を受け、支援を行っています。10月の地域連携室稼働に向けて準備を進めています。

大阪府出身、45歳



地域包括支援センター 地域包括支援担当  
保健師 **山本 優子**

福祉や地域包括ケアなど、積極的に実施している本別町で働くことができて、うれしく思っています。これまで保健所に勤務し、難病支援等の業務を経験。夫と娘の、家族を丁寧で誠実な対応ができる職員を目指し頑張ります。

帯広市出身、40歳



国民健康保険病院 臨床検査室  
臨床検査技師 **榎木 朝咲子**

血液や尿の検査、心電図、エコーなど幅広い検査を担当しています。趣味は料理。子どもの頃から母親と台所に立ち、何でも作れます。患者さんの不安を和らげ、常に気持ちよく思いやれる技師になれるよう努めてまいります。

帯広市出身、25歳

## 熱戦が繰り上げられる 5/17

第37回町長杯争奪高齢者ゲートボール大会（町主催）が5月17日、銀河アリーナで開催されました。7チーム34人が2つに分かれて予選リーグを行った後、両リーグ上位2チームが決勝、順位決定戦に進みました。選手たちはチーム一丸となって優勝を目指し、緻密で戦略的なプレーが繰り上げられました。順位は次の通り。  
優勝：カトレア 準優勝：美里別A  
第3位：星流



## 交通安全を肌で体験 5/15

交通安全母の会（田西喜代会長）が主催する高齢者を対象にした交通安全勉強会が5月15日、役場駐車場前と町体育館で行なわれました。今年で11回目となる勉強会には60人が参加。参加者はドライブシミュレータによる模擬運転を体験し、また、ダミー人形を使った衝突実演を見学しました。続いて、交通安全に関するクイズ大会、地域交通課の大城戸英雄課長による高齢者の交通事故実態についての講話を聞き、運転マナーなどの理解を深めました。



まちの情報を広報電算担当へお寄せください ☎22-8121

## 本別公園「義経の館」で飲食サービスがスタート!!

本別公園内の義経の館が今年度よりリニューアルオープンし、大勢の来場者でにぎわっています。増築されたスペースにはキレイマメなどのほか町の特産物が並び、お土産コーナーとして充実。4月28日からは飲食サービスが始まり、ゴールデンウィークには多くの町民の皆さんや、釧路方面など全道各地からの家族連れでにぎわい、20席の飲食スペースは連日満席となりました。食事メニューは、黒豆みそ豚丼や黒豆うどんなど地域の素材を活用したメニューのほか、ソフトクリームや黒まん（肉まん）、カップコーヒの軽食も提供。本別公園の新たな魅力のひとつとして、今年度は10月8日まで来園者にご利用いただけます。



- 食事メニュー：土曜日から月曜日まで限定営業（ただし、7・8月は毎日営業）
- 軽食メニュー：毎日営業

【問い合わせ】 義経の館 ☎22-4441





# みんなの健康

406

本別町の平均寿命は男性80・6歳、女性87・1歳(平成27年)であり、健康寿命(介護、持続的な医療に依存しない自立した人)は、男性64・9歳、女性67・1歳(平成26年)となっています。いわゆる「びんびんころり」を目指すためには寿命と健康寿命の差を縮めることが最大の課題です。そのためには、「病気の早期発見、早期治療」だけでなく「危険な老化のサインの早期発見・早期対処」が重要です。この老化のサインは早く、「お口の働きのささいな衰え(オーラルフレイル)」として現れます。これを軽視し、放置すると、ドミノ倒しのように、「負の連鎖」で全身への悪影響につながるというわれています。さて皆さん、最近「むせる」「滑舌が悪い」「食べこぼしが増える」など衰えのサインはでていませんか?下段の11のチェックを行ってみてください。

## オーラルフレイル

2つ以上身に覚えがある人は、かかりつけ歯科医院または町地域包括支援センター「元気がいきいき教室(高齢者対象)」担当へご相談ください。教室では、お口を含む老化防止についていろいろな提案がされています。

大きな口をあけ声を出して「あ、い、う、へー」と最後に舌を前にへーと出し10回。大きな衰えのサインを見逃さず、健康で長寿を実現できるよう頑張りましょう。



医療法人社団 河合歯科医院 院長 河合 篤 史

オーラルフレイルチェック11項目  
①固いものが食べにくい、②お茶や汁物等でおせる、③口が湯きやすい、④薬が飲み込みにくくなった、⑤話すときに舌がひっかかる、⑥口臭が気になる、⑦食事にかかる時間が長くなった、⑧薄味がわかりにくくなった、⑨食べこぼしがある、⑩食後に口の中に食べ物が残りやすい、⑪自分の歯または入れ歯で左右の奥歯をしっかりとかみしめられない

# 未来に輝く子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。お父さん、お母さん、おばあさん、おじいさんの愛で育ててあげてください。



若林 英臣 (愛智マム)



吉田 花子 (南那ママ)



北郷自治会 荒 朝陽 (愛里マム)



緑町 川端 厚輝 (ゴホミママ) 彩葉 (ちの)

※写真は本人(左)了解を得た上で掲載しています

# 銀河ホップ・ステップ・ジャンプ

## 足寄町



開町110年記念

## 北海道日本ハムファイターズ スポーツキッズパーク in 足寄町

「スポーツキッズパーク in 足寄町」は、北海道に誕生して今年で16年目を迎える北海道日本ハムファイターズが企画し、足寄町開町110年記念事業として開催されます。元プロ野球選手の森本稀哲氏やファイターズガールらがイベントを盛り上げます。ぜひご来場ください。

□主な日程  
6月23日(土)  
午前10時〜午後4時  
ボールパークインあしよろ  
午後1時30分〜午後4時  
軟式野球交流試合  
6月24日(日)  
午前9時〜正午 少年野球教室  
午後1時30分〜午後3時  
森本稀哲氏トークショー

□場所  
里見が丘運動公園・総合体育館  
□問い合わせ  
足寄町教育委員会生涯学習担当  
☎2513188

## 陸別町



## 銀河の森天文台 プラネタリウム上映情報

6月の銀河の森天文台は、毎週土・日曜日限定でプラネタリウム上映いたします。望遠鏡による星象観察と併せてぜひご覧ください。  
□番組名 「宇宙〜その大きさを感じてみよう〜」  
□上映時間 ①午後3時、②午後

5時、③午後8時(各回約30分)  
□定員 1回あたり20人(当日先着順)  
□開館時間 午後2時〜午後10時 30分(月・火曜日は休館日)  
□その他 入館料など詳しいことはお問い合わせください  
☎2718100 銀河の森天文台

## 時代を映す懐かしのお菓子

向陽町のファミリショップのなか(野中総代表)では、昔懐かしい菓子の見本品と、それを5を納めていたかばんが展示されています。今から55年前、20歳だった野中さんが、北3丁目にあった洗衣店(現菓子卸売りのセルルス)で使用していたものです。「当時は町内に40軒もの菓子店があり、この店も1斗缶で仕入れて重り売りしていたので、その後袋菓子が出てくるまで15年ほど持ち歩いた」と懐かしそうに語る野中さん。ブリキ製の箱に並べられた豆菓子やせんべいなど約40種類の見本品と、革製の年季の入ったかばんは、町の商業を伝える資料として、歴史民俗資料館に寄贈される予定です。



## ご寄付ありがとうございます

平成30年4月16日から5月15日

次の通りご寄付をいただきました。紙上を借りて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

- ★社会教育施設等整備基金 金500,000円 ..... 南4丁目 中野 博文
- ★本別消防団物品購入費指定 金100,000円 ..... 匿名
- 個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付 計 金2,880,000円 ..... 185人

# 本のある暮らし

207

## 戸籍のまど

### お誕生

4月後半から  
5月前半の  
届出分

瀧澤友章<sup>ともあき</sup>くん 博司<sup>ひろし</sup>さん 4/30 明美

上田歩夢<sup>あゆむ</sup>くん 昌儀<sup>まさのり</sup>さん 5/4 南4丁目

### ご結婚

(岩崎量示<sup>りょうし</sup>さん 上士幌町

(柏木祥子<sup>さかき</sup>さん 錦町

(清水克政<sup>かつまさ</sup>さん 帯広市

(尾澤七重<sup>ななむね</sup>さん 上本別

(伊賀栄治<sup>えいじ</sup>さん 弥生町

(吉田清佳<sup>きよよし</sup>さん 弥生町

### おくやみ

井出正邦<sup>せいほう</sup>さん 91歳 4/23 北7丁目

林武<sup>たけ</sup>さん 81歳 4/24 北5丁目

岩本愛子<sup>あいこ</sup>さん 84歳 4/25 錦町

齊笑子<sup>せうこ</sup>さん 82歳 4/28 緑町

竹澤茂<sup>しげ</sup>さん 64歳 5/2 北4丁目

中澤さゆ<sup>さゆ</sup>さん 97歳 5/11 北7丁目

中川茂雄<sup>しげお</sup>さん 89歳 5/13 仙美元町

遠藤達也<sup>たつや</sup>さん 55歳 5/14 北2丁目

田中夕力子<sup>ゆかり</sup>さん 84歳 5/14 西仙美里

# 本を聴く・シネマを読む



全国の図書館の発展を支える組織「公益社団法人日本図書館協会」と、6月8日に公開される映画『羊と鋼の森』とのタイアップポスターを、現在図書館に掲示しています。映画が図書館と利用者の距離をさらに近づけるきっかけとなるように制作されたものです。このような小説の映画化は、読書によって音や画像のイメージが広がり、美しい映像から五感を刺激される、コラボな楽しみ方とも言えます。この作品は、ピアノの調律師として成長していく北海道の青年の物語。耳を澄まして本を読み、映像が描く穏やかで繊細な小説の世界を感じてみませんか。



## 小説 羊と鋼の森

著／宮下奈都



2016年本屋大賞受賞、第154回直木賞候補作。著者がかつて新得町に住んでいたことも話題となりました。本別町図書館でも、2016年に読まれた本の堂々第1位です。

## 映画 羊と鋼の森

出演／山崎賢人 ほか

羊の毛で作られたハンマーが、鋼の弦を叩いて音を出すピアノ。その音は森の匂いがする…。主人公が足を踏み入れる調律の世界も深い森として描かれます。久石譲（作曲）と辻井伸行（ピアノ）の音楽も注目されています。



©2018「羊と鋼の森」製作委員会

## わたしたちのまち

前月比

人口 **7,138人(+86)**

男 **3,488人(+61)**

女 **3,650人(+25)**

世帯数 **3,693戸(+87)**

〔4月末日住民基本台帳〕

お問い合わせ先

## 本別町図書館

(愛称：ぶつくる一丸)

本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112